



昨今の飼料高騰の情勢を考えると、
牛群改良をもっと効率的に行う必要性を感じていました

インタビュー

— 導入を決めた理由は？

「牛群の”見える化”が進み、残すべき牛の判断をわかりやすくするために導入しました」

遺伝的数値や繁殖指数について詳しくわかるので、牛群の見える化と残すべき牛の判断をわかりやすくするゲノム検査に魅力を感じました。Farmnote Geneはとにかく見やすく扱いやすいです。各項目を並び替えることが簡単にでき、TPIやNM\$などの指標を利用して後継牛とするかF1・IVFをつけるかなど考えることが容易になりました。

— 導入前に感じていた課題は？

「昨今の飼料高騰の情勢を考えると、牛群改良をもっと効率的に行う必要性を感じていました」

これまでは乳量の高い繁殖の良い牛に種付けを行ってききましたが、昨今の厳しい情勢を考えると、より効率的な牛群改良を求める必要がありました。

— 期待する効果は？

「牛群全体の遺伝的能力や特徴が分かってきたので、今後の改良方針を検討しているところです」

牛群全体で遺伝的能力を上げていくため、後継牛の選

抜を行っていくことで効率の良い牛群管理を目指していきたいと思っています。



会社概要

株式会社マルナカ

経営形態：酪農

飼養頭数：810頭(和牛含む)

Farmnote Gene 導入時期：2022年4月

所在地：熊本県球磨郡

運営規模：研修生含む20名

インタビュー全編は
Webサイトにて公開中

ファームノート 🔍

Farmnote

株式会社ファームノート

〒080-0847 北海道帯広市公園東町1丁目3-14

Tel : 0155-67-6911

Mail : cs@farmnote.jp http://farmnote.jp



公式WEBサイト 公式Facebook